



城南地域



菊川町公民館 /
インクルーシブ
防災事業

金沢の コミュニティ

～地域活動で“つながろう”!～

金沢市・金沢市教育委員会

金沢の 地域コミュニティについて



金沢は、城下町の歴史や文化、恵まれた自然環境の中で、豊かな人間性や高い連帯意識と相互扶助の精神を育んできました。昭和初期からは「善隣館」を地域福祉や社会教育の拠点として、隣近所で助け合いながら、地域住民の自発的な活動が実践され、現在では、町会、公民館、婦人会、社会福祉協議会、消防団など地域住民により組織される団体が、自発的に特色ある活動に取り組んでいます。



町会とは



町会は地域住民が自主的に運営している団体です。地域住民の親睦を図るとともに、地域の安全・安心に取り組み、良好な生活環境を築いていくことを目的としています。町会へ加入し、「地域の一員」として、様々な行事や活動に参加することで、交流や親睦が深まり、地域の連帯感が培われ、いざという時に支え合い、助け合うことができます。

金沢の公民館



金沢市には61館の地区公民館があり、地域の生涯学習やコミュニティ活動、防災の拠点として重要な役割を果たしています。このように多くの公民館が市民の生活に深く根ざした活動を行っていることは、全国でも非常に珍しいと言われています。地域の学びや交流、防災に貢献しており、私たちの生活を支える大切な財産です。



金沢方式とは

本市では、『金沢方式』とよばれる特色ある地域運営方式により、
地区公民館の設置・運営を行っています。

地域主導

運営(維持管理、役職員選任など)を各地域に委任しています。

ボランティア

活動は多くのボランティアの方々によって支えられています。

地元負担

運営費や施設の整備費の一部は、地元負担(最大1/5※)に
よってまかなわれます。 ※世帯数によって異なります。

- 自分たちの地域は自分たちで守り育て、運営していくという基本的な考え方のもとで
確立された「金沢方式」は、全国でも特色ある地域運営方式であり、地域のコミュニティ
活動に地域住民が主体的に参画することにつながっています。
- 「金沢方式」は、地元が一部負担してでも各校下(地区)に公民館の設置を望む地域住民
の声を受けて、身近な地域活動の拠点として地区公民館を設置したことに始まり、地区
児童館や消防団においてもこの方式により整備されています。

金沢のコミュニティの図

町会連合会

町会・住民による
各種地域活動



地区公民館

各種事業の企画・実施
公民館の施設管理



相互に協力



地域の生涯学習
地域コミュニティの活性化
地域防災

生涯学習・福祉・防災・子育て・世代交流など

連携

連携

各種地域団体

地区社協・民児協・婦人会・老人会・子ども会・校下防災会・消防団など

町会連合会等 活動紹介

※一部の地域をご紹介します

新豎町地区

未来像具現化事業



新豎町地区町会連合会

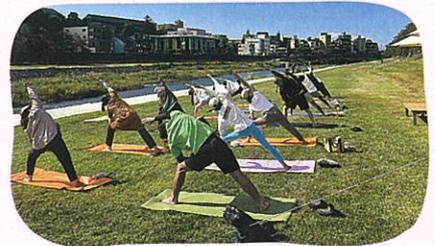
新豎町地区について

金沢市中心部に位置しています。これまで発展を牽引してきた商業施設などは駅周辺への移転が進みましたが、個性豊かな商店街と兼六園や金沢21世紀美術館などの文化機能が充実し、観光客を中心とした賑わいが創出されています。

令和2年度に町会連合会が中心となり、新豎町地区未来像策定委員会を結成。金沢大学と連携したワークショップなどにより、新豎町地区の未来像を策定しました。翌年度からは、同大学丸谷研究室との協働により、具現化した事業を進めています。

犀川利活用推進協議会に参加 (令和3年度～)

「犀川の河川空間」の居心地や魅力を高め、市民や来街者が日常的に集い、憩える空間をめざしています。そのため、河川空間での新しい過ごし方や、空間の利活用を検討する社会実験(サイガワリバーサイドアクト)にも参画。また、河川敷への階段やスロープなど、ハード面の利活用についても、県央土木総合事務所と検討しています。



犀川河川空間利活用社会実験(サイガワリバーサイドアクト)



幸町地区防災まちづくり協定締結式

幸町地区防災まちづくり協定への取組 (令和4年度～)

幸町地区の特別消防対策区域周辺の6町会を対象に、町会連合会の主導で、勉強会や、まち歩きによる防災点検の結果を踏まえ、地域内の課題の整理、住民への説明会などを経て、令和6年度には金沢市と防災まちづくり協定を締結しました。

夜間防災訓練と防災&文化Day2024の開催 (令和5年度～)

旧新豎町小学校の体育館を避難所とし、避難所の開設から受付、食事、宿泊、撤収までを訓練しました。令和6年度からは、家族全員の防災意識を高める工夫として、「しんたて防災&文化Day」を開催し、多彩なブースが好評でした。

旧新豎町小学校体育館で開催された「しんたて防災&文化Day2024」



泉野校下町会連合会

防災イベント — 泉丘高校生と共に —



泉野校下町会連合会は、金沢泉丘高校の探求活動に協力し、防災イベントを開催しました。当日は金沢市危機管理課から防災用品を借り、参加者にテントの設営などを体験してもらいました。また、旅行者や外国人、障害のある人など、多様な避難者に対するシミュレーションを行ったことで、臨場感ある催しを実現。近隣の校下からも参加者を募り、他校の高校生や住民も会場を訪れました。



計2回の防災イベントを、高校生と一緒に実施しました

弥生町会連合会 泉町交友会

秋祭り・獅子舞・踊りの夕べ

弥生町会連合会では、校区内の伝統や自然保護をしている特別な町会や地域を「特区事業」として支援、助成しています。その事業の一環として、毎年9月に本浄寺横に設けられる特設会場で開催されるのが秋祭り・獅子舞・踊りの夕べです。令和7年には新調された「令和寛政獅子頭」が近隣地域や町会内を巡行し、お披露目されました。約80名が参加した、生演奏のお囃子による獅子舞には、たくさんの拍手・歓声が沸き起こりました。飛び入りの人も加わり、会場いっぱいに踊りの輪が広がります。



豪華な獅子頭や獅子の体に見立てた巨大な蚊帳が特徴

菊川地区町会連合会

『町会長のお仕事』 冊子の作成・配布

菊川地区町会連合会では、毎年、町会長の約半分が交代します。交代時は、いかにスムーズに新任者に引き継ぐかが一番の課題であり、その解決手段として、町会長の役割や年間の行事をわかりやすく記載した冊子を作成しました。これを活用することで、引き継ぎも円滑になります。冊子には避難行動要支援者を地図上に落とし込み、災害時の安否確認に役立つ手順を掲載しており、地域内での防災体制強化にも役立っています。



冊子で共通認識が生まれ
会議が早く進むメリットも生まれました



菊川町公民館

インクルーシブ防災事業



年齢に近い大学生が講師を務めることで、子どもたちもリラックス



当日は県内の3つの大学の学生が参加

きくがわ 防災すごろく風水害 (地域準備編)

菊川地区について /

犀川に架かる上菊橋の右岸に広がる住宅地域。かつては犀川上流の村々に通じる物流の拠点として栄え、今も往時の町並みが残されています。河川敷は整備され、散策や憩いの場として親しまれています。

インクルーシブとは、「すべての人が孤立したり、排除されたりしない世界」を指し、菊川地区では、公民館を中心に、災害時におけるインクルーシブの実現を目的とした活動を展開しています。防災すごろくの作成をはじめ、年に10回、多方面から講師を招いてレクチャーを行っています。



配られたカードの内容について災害時に取るべき行動を発表

令和7年7月には、地域の子どもの対象としたワークショップを開催しました。当日は、金沢大学の学生たちが講師となって進行を担当し、防災グッズを使ったクイズやすごろくで楽しみながら災害時の行動について考えました。後半のグループワークでは、障がいのある方や高齢者へのサポートについて、積極的に意見を述べる子どもたちの姿が見られました。安心安全な菊川のコミュニティづくりの活動はつづいています。

☎ 076-261-1769

撮影日：令和7年7月29日



野町公民館

シニアのためのスマホ講座



旧野町小学校（現在の「金沢未来のまち創造館」）にある野町会館内で実施。「ICTに強い町・野町」の実現を目的に、60代以上のシニア世代を対象としたスマートフォン講座を開いています。受講を通じて写真や動画の送受信、電話の使い方などの基礎知識を学ぶことで、地域住民のコミュニケーション力の向上を図っています。

☎ 076-241-5971

撮影日：令和6年2月9日

健康ヨガ教室

弥生公民館



地域の病院の協力のもと、理学療法士による無料のヨガ教室を月に2回行っています。柔軟性の向上、筋肉の強化、ストレス軽減などに効果があり、地域の健康づくりに貢献しています。ほかに脳トレ体操や囲碁ボールやモルックなどのニュースポーツ教室にも力をいれており、各種講座・サークルも開催。生涯学習推進の場として「さくらSDGs学級」も開級しています。

☎ 076-241-1329

撮影日：令和7年6月3日

城南公民館

城南こども寄席

子どもたちに本物の日本の伝統文化を体験してもらいたいと、落語家を招き、地区の3つの小学校（十一屋小学校・泉野小学校・長坂台小学校）で、順番に寄席を開催しています。本物の落語を目の前で聞のが初めての児童も多く、巧みな話術に毎回会場は爆笑の渦に包まれます。その後、一般向けの寄席も行われます。

☎ 076-247-7041

撮影日：令和6年10月15日



中村町公民館

サマーフェスタin中村

「三世代交流」に力を入れ、夏祭りを開催。金沢市立中村町小学校のグラウンドで開催され、模擬店などの飲食ブースやゲームなど、子どもから大人までが楽しめるイベントとして、毎年浴衣姿の町民で賑わいます。盆踊りでは、中村音頭をはじめ、おなじみの曲で盛り上がり、来場者が最後の抽選会まで飽きずに過ごせる内容になっています。

☎ 076-247-4447

撮影日：令和5年8月5日



夏休み親子茶道教室 &和菓子づくり体験

新竪町公民館



市内に店舗を構える和菓子店の職人を招き、親子で和菓子づくりを体験します。子どもに人気のキャラクターをモチーフとした和菓子をつくり、楽しく親子のつながりを深めます。自分たちがつくった和菓子を用いた茶道教室では、講師の指導のもと、お茶を点て合い、茶道と和菓子という金沢を代表する伝統文化にふれることができます。

☎ 076-231-0258

撮影日：令和6年8月3日

公民館へのアクセスはこちら ▶▶



コミュニティの活動に参加してみよう！

＼ よりよい暮らしを自分たちでつくる ＼

町会では、“明るく住みよいまちづくり”をすすめています

いつも安心・安全

登下校時の見守りや防犯パトロール、
防災訓練、害虫の防除などを
地域のボランティアの方々により
運営・実施しています。



ごみ出しが快適

ごみステーションは町会等で
みんなが使いやすい場所を定め、
器材なども工夫し、
協力してきれいに
管理を行っています。



夜道が明るい

街路灯(防犯灯)の
維持管理(電気代等)の一部には
町会費が充てられています。



公民館では生涯学習の拠点としてさまざまな行事を行っています

社会体育大会

健康増進や地域住民の交流を目的とし、
年齢や体力に関係なく、
生涯にわたって運動・スポーツに
親しむ機会となっています。

文化祭

公民館で活動する地域住民が
日頃の成果を披露する場であり、
作品展示や演技発表等、地域における
文化の振興と活性化が図られています。

二十歳のつどい

二十歳になった若者を祝い、
成人としての自覚と責任を促す式典です。
地域への愛着を深める
機会にもなっています。

祝

※活動内容は各町会・公民館により異なります。

市からのお知らせ



電子回覧板(結ネット)を 活用してみませんか？

金沢市では、地域における情報共有と発信、町
会等役員の負担軽減及び若い世代の活動への
参加を促進するため、電子回覧板等アプリの導
入などを支援しています！



詳しくはこちら→



※金沢市が導入を支援している電子回覧板です。

かなざわ生涯学習情報サイト

まなびの広場

生涯学習に関する情報サイトが あります！

公民館をはじめ生涯学習に関する情報を発信
中！様々な「まなび」やイベントの情報がご覧
いただけます！



詳しくはこちら→



地域コミュニティ、町会に関すること…金沢市市民局市民協働推進課

〒920-8577 金沢市広坂1-1-1

TEL:076-220-2026 FAX:076-260-1178 Mail:kyoudou@city.kanazawa.lg.jp

生涯学習、公民館に関すること…金沢市教育委員会生涯学習課

〒920-8577 金沢市柿木島1-1

TEL:076-220-2441 FAX:076-220-2488 Mail:syougaku@city.kanazawa.lg.jp